

第 34 回熊本県シルバースポーツ交流大会

ソフトボール大会実施要領

- 1 主催 (一財)熊本さわやか長寿財団、熊本県、(公社)熊本県老人クラブ連合会
- 2 共催 熊本県ソフトボール協会
- 3 日程

令和 4 年 5 月 13 日(金)	大会準備	午後 3:30～
令和 4 年 5 月 14 日(土)	受付	午前 8:30
	開始式	午前 9:00
	競技開始	午前 10:00
令和 4 年 5 月 15 日(日)	受付	午前 8:00
	競技開始	午前 9:00
令和 4 年 5 月 16 日(月)	雨天予備日	

※雨天の場合は、そのままの時間で翌日に移行する。
- 4 会場 熊本県民総合運動公園「ソフトボール場 A・B」「軟式野球場 A・B」
熊本市東区石原 2 丁目 9-1 TEL096-380-7599
- 5 募集チーム 32 チーム 480 名
- 6 参加資格 県内在住者で、令和 5 年 4 月 1 日時点で 60 歳以上の者(昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた者)とする。
- 7 ルール 現行の(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。特別ルールは会場で定める。
- 8 使用球 日ソ協検定ゴム 3 号球とし、主催者が準備する。
- 9 チーム編成等
 - (1)チームは男性で編成し、監督 1 名、選手 14 名、計 15 名以内とする。また、コーチは置かない。
 - (2)監督は選手を兼ねるものとし、参加申込書の「選手欄」にも記入すること。
 - (3)UN(ユニフォームナンバー)は、監督 30、主将 10 とし、選手は 1～99 までとする。UN31 及び 32 は、選手での出場となる。
 - (4)参加申込書とユニフォームの UN は、一致させること。不一致の場合は、出場できない。
 - (5)UN は、布に書いて貼り付けてもよい。
 - (6)年齢制限があるため、年齢を確認できるもの(運転免許証等)を会場に持参すること。確認のためメンバー表と照合することがあり、不一致の場合は失格とする。
- 10 競技規則
 - (1)トーナメント方式により、全試合 5 イニング 60 分とし、60 分を過ぎて新しいイニングに入らない。また、5 イニング終了時に同点の場合は、時間内であっても、抽選(審判員の指示)により勝敗を決定する。60 分を過ぎて同点の場合も、同様の取扱いとする。

- (2) 投球距離は、13. 11メートルとする。
- (3) 金属製スパイクの使用を禁止する。
- (4) 組合せの若番を1塁側ベンチとする。
- (5) 試合前のフィルディングは5分間とし、各チーム各球場1回とする。大会が2日に亘る場合は、1日目に準ずる。ただし、大会運営上、時間短縮や中止することもある。

- (6) 捕手は、スロートガード付きマスク及び捕手用ヘルメットを着用すること。
- (7) 打者・次打者・走者及びベースコーチは、ヘルメットを着用すること。
- (8) 雷鳴がかすかにでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。
- (9) 打順表のないチームは各球場の審判員から受け取り、第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は前の試合の3回終了時に提出すること。

11 その他

- (1) 参加申込み後の選手の変更は認めない。ただし、疾病、傷害等特別な事由が生じた場合は、所定の選手交代届用紙2部を作成し、受付に提出すること。
なお、この取扱いは初日1回限りで5名以内とする。
- (2) 開始式には、全員参加すること。9名以上参加できないチームは、原則として棄権とみなす。
- (3) 本大会への参加において、チームの中に指導者資格を有する者がいることが望ましい。
(有資格者は、番号を○で囲むこと。)
- (4) 弁当の屑、空き缶、たばこの吸殻等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
- (5) ベンチ、球場内での喫煙を禁ずる。
- (6) 健康保険証、老人医療保険証を必ず持参すること。
- (7) 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)への派遣チームは、第34回熊本県シルバースポーツ交流大会の成績上位チームから選出し、熊本県ソフトボール協会が推薦するものとする。該当チームが辞退した場合は、次の順位チームを繰上げて選出する。
- (8) 第32回全国健康福祉祭和歌山大会出場者、第33回全国健康福祉祭ぎふ大会への推薦者についても、第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)への出場可能となります。